



# アイソレーテッド刺激装置 STG4000



# STG

# 1台で3役!

## \* 電流刺激

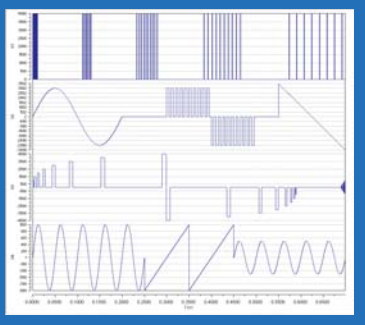
最大 ±1.6mA or ±16mA  
(注文時にご指定ください)

## \* 電圧刺激

最大 ±8V

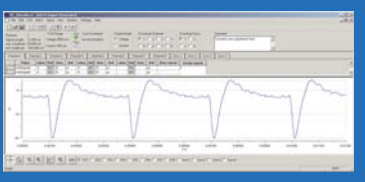
## \* タイミングコントロール

時間分解能 20 μs



## 自由自在に刺激をデザイン

モノポーラパルス / バイポーラパルス / サイン波 / ランプ波といった波形を組み合わせ、自由に刺激波形を作成します。バイポーラパルスの出力に 2ch 分を使用する必要はなく、各チャンネル独立して任意の刺激を出力可能です。

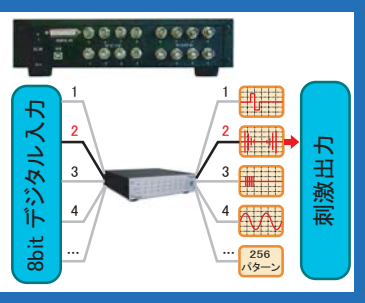


## アイソレータ内蔵

各チャンネルにアイソレータがすでに組み込まれているため、チャンネル数分のアイソレータを別途用意する必要がなく、経済的です。

## ASCII ファイルのインポート

左は海馬スライスの神経スパイクのデータを STG4000 の MC\_Stimulus ソフトウェアで読み込んだ例です。このように、データ記録装置で記録した生体信号を刺激シグナルとして編集 / 出力可能です。バイオフィードバック実験に理想的です。



## 優れたトリガー機能

- \* スタンダードトリガーモード： STG4000 シリーズは刺激チャンネルと同数のトリガー入力 / 出力を備えています。各刺激チャンネルを独立してトリガー可能です。
- \* マルチファイルモード： 各トリガー入力に全チャンネル分の刺激プロトコルを割り当てます。生体反応に応じ同じ電極からの刺激を変更するという応用ができます。
- \* 拡張マルチファイルモード： STG4000 シリーズは 8bit のデジタル入力を備えています。マルチファイルモードと同様の制御を 256 種類の刺激プロトコルで行えます。

### \* 仕様

モデル	STG4002	STG4004	STG4008
刺激チャンネル数	2	4	8
トリガー入力 / 出力の数	2 / 2	4 / 4	8 / 8
デジタル入力	8 bit (Dsub25ピン)		
刺激チャンネルコネクタ	2mm ピンジャック、チャンネル毎に + / - / G の 3 端子		
定電流出力	±1.6mA または ±16mA @ 120V コンプライアンス		
定電圧出力	±8V @ 20mA 最大電流		
分解能	14 bit		
時間分解能	20 μs		
動作コンピュータ	Windows Vista または XP、USB2.0 インタフェース		
付属ソフトウェア	MC_Stimulus ソフトウェア / ストリーミングモードサンプルプログラム / カスタムプログラム用 DLL (C++/MATLAB/Labview 対応)		

製品の詳細はWebサイトでご確認ください。 ➡ Multi Channel Systems社日本語Webサイト: [www.brck.co.jp/MCS](http://www.brck.co.jp/MCS)



総輸入販売元: **バイオリサーチセンター株式会社** [www.brck.co.jp](http://www.brck.co.jp)

本社 / 〒461-0001 名古屋市中区東-28-24 ヨコタビル4F TEL: 052-932-6421 FAX: 052-932-6755  
 東京 / 〒101-0032 東京都千代田区岩本#2-9-7 RECビル TEL: 03-3861-7021 FAX: 03-3861-7022  
 大阪 / 〒532-0011 大阪市淀川区西中島-8-8 花原第8ビル2F TEL: 06-6305-2130 FAX: 06-6305-2132  
 福岡 / 〒813-6591 福岡市東区多の津-14-1 FRCビル6F TEL: 092-626-7211 FAX: 092-626-7315